

講演のご案内

毎年6月に開催されます後援会の定例総会に合わせて、
医学部関係の先生方にご講演をいただいております。
今年も、順天堂大学医学部小児外科学講座 主任教授 宮野 剛 先生に
『【臥薪嘗胆】戦友たちとともに見据える順天堂大学への恩返し』
と題してご講演いただきます。

【臥薪嘗胆】 戦友たちとともに見据える順天堂大学への恩返し

順天堂大学医学部小児外科学講座 主任教授 みやの 剛 宮野 剛

私が愛する順天堂、順天堂大学医学部後援会においてお話しする機会を賜り、誠に光栄に存じます。改めて心より御礼申し上げます。

東医体硬式野球競技史上初の3連覇を目前にして、私の責任で喫した6年時/決勝での敗戦から、医師として歩む道を臥薪嘗胆と決めました。あれから25年経った今、低侵襲外科(胸腔鏡/腹腔鏡/ロボット手術)を専門とし、「世界基準の小児外科手術」を理念に掲げ小児外科学教室を運営しております。順天堂人として旧帝大を始めとした他大学、主要こども病院に対峙すべく、まず海外での結果を求めてきました。日本人、アジア人として欧米人の懐へ入っていく際には、母校順天堂で培った泥臭くチームのために戦う意識が私を支えてくれました。ちなみに、順大卒業生にとっての桃源郷、1年時の酒々井・啓心寮では現在の妻(体育学/トライアスロン部)との出会いもあり、本学での経験は公私ともに現在の私の礎となっております。

私は教室員を「戦友」と呼んでいます、その戦友たちとともに見据える本学への恩返し、将来像を、今回皆さま方と共有できましたら幸いです。最後に、本講演会の開催にご尽力くださったすべての関係者の皆さま、ならびにお集まりくださいました皆様へ心より感謝を申し上げます。改めまして、どうか宜しく願い申し上げます。

【臥薪嘗胆】がしんしょうたん

目的を達成するために長期間にわたって困難や苦痛に耐え忍び、機会を待ちながら努力を重ねること。
屈辱やくやしさをバネにして将来の成功や目標達成のために耐え続ける前向きな姿勢。



【経 歴】 平成 13年 3月 順天堂大学医学部卒業
13年 5月 順天堂大学医学部附属順天堂医院 外科(臨床研修医)
14年 4月 順天堂大学医学部小児外科学講座
18年 4月 米国デモインブランク小児病院 留学(研究員)
米国アイオワ州立大学 留学(研究員)
19年 6月 米国シンシナティー小児病院 留学(研究員) ~ 20年7月
23年 1月 順天堂大学医学部小児外科学講座 准教授
25年 4月 静岡県立こども病院 小児外科医長 ~ 26年9月
令和 3年 1月 順天堂大学医学部附属浦安病院小児外科 先任准教授
6年10月 順天堂大学医学部小児外科学講座 主任教授
現在に至る

【専門分野】 小児外科 低侵襲外科 新生児外科 小児泌尿器

開催日時 2026年6月27日(土) 15時開始 総会議事からご参加ください

開催場所 順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス10号館1階105カンファレンス

ご不明な点は、TELまたはメールにて医学部後援会事務局までお問合せ頂ければ幸いです。

TEL : 090-3223-6703 (担当 はんた 祥田) メールアドレス : med-koenkai@juntendo.ac.jp